

市民と議会との語る会実施報告書

日	時	令和 6 年10月23日(水曜日) 午後 7 時から 8 時 30 分
会	場	坂口公民館
出 席 議 員		近藤副議長、橋本議員、砂田議員、川崎俊之議員、題佛議員、城戸議員
参 加 者 (市 民)		19 名
開会挨拶・司会・記録		司 会：近藤副議長 議会報告：砂田議員 記 録：橋本議員
【1部】 定例会概要報告等 (報告者) 砂田議員		Q:コンソーシアムとは何か。 A:共通の目的を持つ複数の組織が協力する共同体のことである。 Q:何故、野尻医院なのか。 A:子ども食堂などを実施しており、ノウハウがある。居場所づくり、親子の絆の強化、引きこもり等の支援を考えている。来年度は人件費を計上する予定である。
【2部】 意見交換会 (1グループ) 進行:川崎俊之議員 近藤副議長 記録:砂田議員		【災害】 Q: 農地(田んぼ)の災害復旧について、坂口地区は人口が少ないため、個人・地元の金額負担が比較的大きい。少しでも多く市からの復旧支援をしてもらえないか検討して欲しい。 A: 激甚災害などなら国100%などもありえるが、それ以外は国・県・市と負担割合が決まっているものが多く、基準を変えない限りなかなか難しい。我々議員の方で訴えていくしかないと思っている。地元からも区長会などから要望を出してほしい。 Q: 豪雨災害時に道路に水が溜まり、通行が出来なかった。地元依頼にて対応したが、市が行う災害時の道路復旧をもっと早くして欲しい。 A: 我々議会もしっかり言っていく。 Q: 吉野瀬川の土砂が溜まっている。浚渫を進めてほしい。 A: 市長にも現場を見てもらおうとよい。市長は新年度予算をつけるためには春先、5月には現場を見たいと言っている。現場を見てもらう際には言ってもらえれば議員も同席する。ただ、予算の問題があるので、全部が全部できるわけではない。 要望 災害時の避難場所の開設について、市職員の認識が間違っている場合がある。市職員の担当部署がすぐ変わるせい引継ぎが不十分であり、避難場所開設時の都度、地区から説明する必要がある。防災対応業務については特に引継ぎをしっかりして欲しい。

(2グループ) 進行:題仏議員 城戸議員 記録:橋本議員	【公共交通】 要望 「うららのりね〜のG o!!」の車両のカーポートを公民館前に設置予定。支援に係る協議にて来年度設置と交通課に聞いている。予定通り実施となるか、後押しをお願いしたい。 要望 市民バスが火曜・木曜・土曜の運行であり、免許返納済の高齢者が市民バスを利用し、透析通院をしていたが、市民バスの坂口地区乗り入れが10/28に終了となり通院できなくなってしまった。地域デマンド交通「うららのりね〜のG o!!」は水曜（第2、第4）・木曜・金曜 運行のため、現在のデマンド交通では通院支援ができない。せめて市民バスが運行していた曜日（火・木・土）にデマンド交通が運行できるように支援をして欲しい。 【不法投棄】 要望 ごみの不法投棄が増えている。特に下別所町の投棄が目立ち、投棄している人は坂口地区外に住む地権者であり、目撃情報がある。他にもマーケットの総菜ゴミが道路わきによく投棄されている。現行犯でないと警察は指導しないため、行政としての対策を検討して欲しい。 【教育】 要望 児童生徒の数が少なく、進学時の同級生との交流が不慣れである。集団での生活が経験できるように、坂口分校を取りやめ、二中に通えるようにしてほしい。スクールバスの運行なども考えてほしい。 要望 不登校の児童生徒を坂口分校で受け入れるのはどうか。坂口地区には、児童生徒を地域で支え、のびのびと学べる環境があると感じる。 【人口減少】 要望 空き家が増えてきている。空き家利活用の取り組みを更に推進してほしい。 要望 人口が少なく区費が高い。PTA会計も全地区住民で支えている。(区費:36,000 円/半年) 地区の特性のためしかたがない気持ちもあるが、実情を知ってほしい。 Q:給食費が無料化にならないか。 A:財源の課題があるので、それをどうクリアするかが問題である。 Q:コンソーシアムの件で、その場所はデイサービスをやっているが、2 階でできるのか。 A:2 階で新設すると聞いている。 Q:越前たけふ駅駐車場の新幹線乗客が駐車できないという問題をどう考える。 A:目的外使用が多い。福井駅からも流れているなどの課題が多いので、工夫が必要と感じている。
--	---

	Q:中山間地で面積が狭小なため、地元負担のない土地改良はできないか。 A:他の地区でも要望していると聞いているが、中々厳しいと聞いている。 Q:今年越前市は賑わっているが、来年はどのようなもので人を呼び込むのか。 A:これまでのところでもそうだが、大河ドラマの後は人が来なくなっていると聞いている。今年だけかもしれないので、今後に続くような仕掛けを要請している。 Q:学校の統廃合はどのような状況なのか。 A:統廃合は今後は必要かもしれない。教育を優先するのか地域を優先するのか、議論が必要。 Q:子どもが少ないので、中学生の部活が寂しい。有償自家用運送車の利用が子どもだけではダメと言われた。先生、保護者などのサポーターが必要とのこと。 A:確認して報告する。 A:自動運転が始まっているが、市役所周辺だけか。 Q:今はそうである。国の補助で行っている。まだ、レベル2の段階にある。永平寺はレベル4の段階で、道路などにそれ用のライン(設備)が入っていると聞いている。
--	--

令和 6 年 10 月 23 日 越前市議会議長 殿

第 2 班 班長 土田 信義